

大きな変革期を迎えた農業経営の新たな受け皿となる会計人組織 全国農業経営専門会計人協会 発起人会 開催

■7月10日、「全国農業経営専門会計人協会」発起人会が、9月の設立を目指して開催された。現在、日本の農業は自給率の低下、耕作地の減少、農業人口の減少と高齢化といった問題に直面しているが、この現状を改革するため、農業経営を専門に扱える会計人を育成し、それをネットワーク化しようというのが「全国農業経営専門会計人協会」（農専会・玉澤徳一郎会長）である。

■会の目的は「①組織及び会員の活動を通じて、農業経営の近代化・安定化を促進し、日本農業の健全発展に貢献すると共に、行政府の政（施）策遂行の円滑化に寄与する。②本会の活動等を通じて、農業経営の発展に積極的に参画し貢献していく」。会員の職務能力と資質向上のための教育研修の実施や農業経営に関する調査研究、農業経営にかかる必要データ・情報の収集・提供等を事業とし、これらの活動報告や研究結果の発表などは、専用ホームページなどを通して公開、農業の近代化へのサポートを展開していくとしている。

■今回開かれた発起人会では、9月設立に向け、「農専会MyComon」立上げやバ

ンフレット作成、ホームページ開設、ロゴマークの作成等の広報活動計画が確認された。また、本会の目的に賛同する個人、税理士法人を対象とし、地域会会員が中心となって、設立時70会計事務所を目標に積極的に勧誘を行うとしている。設立後は、各地域会、委員会を設置し、会の運営の円滑化、農業各団体へのアプローチをし、3年後には200会計事務所を目標とするとしている。



右) 児島敏和税理士
左) 影山勝行(株)名南経営代表取締役

〈お問合せ〉
農業経営専門会計人協会 事務局
(株)名南経営MyComonプロジェクト東京事務所内
東京都新宿区西新宿6-2-18 SKビル7階 TEL: 03-3343-1815